(大一王二一た) 2019年3月号

介護老人保健施設 ハーモニー聖和 〒818-0032 筑紫野市大字西小田 991-3 TEL 092-927-1811 2019年3月10日発行 作成者: 姫野 聡美

チョコレートファウンテン

~楽しみなから生活動作訓練~

2月12日(火)通所リハビリでは、バレンタインデーの企画として湧き出るチョコレートにフルーツ等をつけて食べる『チョコレートファウンテン』を実施しました。リハビリテーションの一環として、生活の中で必要な家事動作訓練を行いました。利用者さんにチョコレートを溶かしてもらったり、フルーツを切ってもらったり、飲みものを淹れてもらったり、楽しみながら作業をしていただきました。最初はチョコレートが濃すぎてなかされいに流れませんでしたが、利用者さんと職員で悪戦苦闘しながら調整し、まさにファウンテン(噴水)のように流れるようになりました。その後、全員でフルーツやマシュマロを竹串に刺し、チョコレートの噴水の中に付けて召し上がっていただきました。チョコレートファウンテン自体を知らない方がほとんどで、初めての体験を楽しんでいただけたのではないかと思います。

今回の体験を通してリハビリとして生活に根ざした動作を取り入れながら、利用者さんが楽しんでいただける企画を今後も提供していきたいと感じました。









1月より言語聴覚士(ST)が勤務しています!

話す、聞く、表現する、食べるといったことは誰でもごく自然に行っている基本的な事ですが、これが病気や事故、加齢によって不自由になると、これまで通り日常生活を送る事が難しくなります。

言語聴覚士とは、ことばによるコミュニケーションや高次脳機能(注意力、記憶力等)、摂食嚥下に問題がある方々に対し評価・訓練・指導を行い、自分らしい生活ができるよう支援する専門職です。当施設では、失語症・構音障害・高次脳機能障害・摂食嚥下障害などでお困りの方に対し、「機能」だけでなく「活動・参加」に着目した訓練・指導を行います。言語聴覚療法・摂食機能療法を通して、高齢者や障害のある方々およびそのご家族が住み慣れたところで安全に活き活きとした生活が送れるように支援していきます。





総カードを用いた訓練や書字の練習、食事時の飲み込みやムセの確認等…

家族交流会のご案内

〇日時: 3月24日(日)午後1時30分~午後4時予定

〇場所:ハーモニー聖和1階 通所リハビリホール 〇テーマ:(一部)『車椅子移乗・操作方法について』

(二部) 『地域循環型老健の当施設での取り組みについて』



◇ご意見・ご要望等がございましたら、1 階 エレベーター前の『 ご意見箱 』 または <u>nakashima@seiwa-kai.com</u>

(施設長 中島譲治宛)迄お願いいたします

◇ハーモニーだよりは毎月 10 日頃発行予定です

ハーモニー聖和 施設理念

「思いやりの介護」で「生きがい」を「こだわりの介護」で「やりがい」を

せいわ会

